

令和8年度予算: **総額908億3,220万円**

(予算規模、歴代3位)

3期連続
900億円超え!!

一般会計 607億円(予算規模、歴代2位)

特別会計・企業会計 301億3,220万円

令和8年度予算については、3月16日から18日にかけて白熱の質疑と審査を行いました(審査時間約17時間 ※休憩込)。

賛否の論点において少しボヤけた部分はあったものの、全体としては、期の浅い議員も3年目を迎え重圧も解かれたなか、決算から予算への連動といった視点を踏まえた質疑を行うなど、概ね良好な審査の会となりました。

新年度予算に描く市長の思い…

「人を育み未来につなぐ」が原点。市民意見をお聴きするなかで、小さなことでも「幸せ感」につながる取り組みを意識した。

議会審査から…

市長の思いを具現化した予算であることを評価する半面、大型予算が続くことから将来的な財政展望を懸念する声も…。財務部からは、「物価や人件費の急激な高騰で予算規模が膨らんでしまった。部局横断的にどう事業を効率化するか」の視点がやや甘かったと反省の弁があり、これを課題ととらえ、事業の取捨選択も含め今後取り組んでいく。」との回答。



新年度予算の主な新規・拡充事業

《新規》※47事業、総額11億5,932万円

- ・地域支援員による地域での困りごと支援(380万円)
- ・介護人材の確保に対する助成(1,810万円)
- ・新火葬場の整備(9,550万円・初年度分)
- ・除雪運行管理システムの導入(2,300万円)
- ・公園施設の長寿命化整備(1億4,350万円)
- ・学校給食費の無償化(4億2,564万円)
- ・市政施行90周年記念事業(1,867万円)

《拡充》※21事業、総額19億1,786万円

- ・成年後見支援センターの支援体制の拡充(877万円)
- ・19歳高校生の医療費を無償化(3億1,000万円)
- ・不妊治療に係る交通費に対する助成(800万円)
- ・資源リサイクルセンター第2次埋立処分地の延命化(6億6,530万円)
- ・クマによる人身被害防止にかかる体制等の拡充(390万円)
- ・地域クラブ活動バス運行の拡充(480万円)
- ・体育施設の暑さ対策(1億5,055万円)

